

行政相談出前教室を開催しました

川西町立
川西小学校

平成29年12月19日(火)、川西町立川西小学校6年生(72名)を対象に行政相談出前教室を開催しました。出前教室では、行政相談委員と奈良行政監視行政相談センター職員が講師となり、「くらしと行政の関わり」や「行政相談制度」などについて、具体的な相談事例を交えながら授業を行いました。授業の最後には「行政相談クイズ」を出題し、この日の授業を締めくくりました。



実際にあった相談を紹介する井村委員



行政相談クイズに答える子どもたち

はじめ行政と聞いた時になんか難しそうだなあと思いました。でも、すごく分かりやすく話してくださったので、よく分かりました。

どういう仕事をしているのか分かった。行政相談委員がいることで川西町が支えられていることが分かった。川西町を支えてくれている行政相談委員が増えるといいな~と思いました。

たくさんの人の町に対する悩み、意見、困っていることを聞き、相談にのっている行政相談委員という人たちがいるということや、三権分立の仕組み、行政相談は身近なものだということを知ることができて、とても勉強になった。

今日の行政相談出前教室に参加して分かったことがたくさんありました。例えば行政相談とはどういうことなのか、三権分立とはどういうことなのか、たくさん分かりました。もし困ったことがあったら相談してみたいと思います。

行政相談についてどんなことかがよく分かった。三権分立には司法・立法・行政があり、その3つがどれも必要なものだということが分かった。行政について話を聞いて、行政は自分の生活に近いものだ分かった。

すごく分かりやすく説明して下さったので、よく分かりました。今日学んだことはすごく勉強になりました。

授業を受けての感想です

